

## 平成28年度自然歩道関係功労者表彰 被表彰者

	被表彰者	功績概要	主な活動地域 (推薦者)
1	つちや いはほ 土屋 勲 (北海道)	昭和61年より、自然公園指導員として活動し、大雪山国立公園の登山道の適正な管理と利用のための基準策定や普及に貢献。また、山岳遭難事故対策のための指導者の育成や、遭難者の救助に尽力するほか、大雪山国立公園や登山の魅力発信に努める。	大雪山国立公園 (北海道地方環境事務所)
2	たかはし あきら 高橋 晃 (青森県)	昭和61年より、自然歩道の管理と整備についての指導と助言、一般市民への適正利用の推進と普及啓発に尽力。	三陸復興国立公園種差海岸地区 (青森県)
3	いとう けいこ 伊藤 恵子 (岩手県)	平成11年より、自然歩道の草刈りや補修、美化活動等を実施し、自然歩道の維持・管理に尽力。また、ふれあいイベントにおいて利用者への解説や指導を行い、自然歩道の適正な利用の推進に努める。	三陸復興国立公園陸中北部地域 (東北地方環境事務所)
4	すずき しゅんゆう 鈴木 俊祐 (福島県)	平成9年より、自然歩道や歩道エリア内にある寺社の草刈りや清掃などの美化活動を行うなど、自然歩道の維持管理に尽力。	東北自然歩道 (福島県)
5	さいとう まこと 齋藤 誠 (神奈川県)	平成6年より、自然歩道の維持・管理のための巡視・清掃を実施するとともに、利用者ヘルート案内や解説、助言を行い自然歩道の維持管理、適正利用の普及啓発に尽力。	丹沢大山国定公園 (神奈川県)
6	こんどう ゆたか 近藤 饒 (静岡県)	平成13年より活動。自然歩道に関するホームページを開設し、自然歩道の普及啓発に尽力。また、秋葉古道を中心とした自然歩道の標識等の補修の他、利用者の引率・案内も行い、適正な利用の推進に努める。	東海自然歩道 (一般社団法人日本ウォーキング協会)
7	こばやし けいぞう 小林 慶三 (三重県)	平成10年より、自然歩道内での美化・清掃活動を定期的に行うとともに、利用者への安全登山の呼びかけを行うなど、自然歩道の維持・管理及び適正利用の推進に尽力。	鈴鹿国定公園 東海自然歩道 (三重県)
8	てんりきょうしきのりだいきょうかい 天理教城法大教会 (奈良県)	昭和46年から毎年、自然歩道での清掃活動や、歩道利用者が利用するトイレや駐車場、ビジターセンター周辺の美化活動も行い自然歩道の維持・管理に尽力。これまでののべ作業人数は4,000人を超える。	吉野熊野国立公園 (近畿地方環境事務所)
9	やま べ みち なら みち まも 山の辺の道「奈良道」を守る会 (奈良県)	平成20年より、自然歩道の維持管理の他、マップの作成や道標の作成等に尽力。講演会、イベントの開催、万葉植物の植栽等様々な活動を行い、自然歩道の普及啓発に努める。	東海自然歩道 (奈良県)
10	むらまつ みちひろ 村松 通宏 (島根県)	平成10年より、自然公園指導員等として自然歩道の障害物の除去、事故防止のための巡視、利用者のマナー指導等を行い、自然歩道の適正な利用の推進に尽力。近隣の小学生児童(毎年300人程度)を対象にふれあい行事を行い、自然歩道の普及啓発に努める。	大山隠岐国立公園 (島根県)
11	なめとこ あい かい 滑床を愛する会 (愛媛県)	平成14年より、滑床自然観察登山というイベントを主催し、普及活動に努めている。ガイドを行う前には、事前調査を行い、日常的に自然歩道の危険箇所の復旧や美化活動等、自然歩道の維持管理にも貢献。	足摺宇和海国立公園 (愛媛県)
12	ひらどししじ きこえくじちかい 平戸市志々伎肥区自治会 (長崎県)	平成8年より、自然歩道のある西海国立公園内の野焼きを行い、草原の維持管理に尽力。また、自然歩道や休憩所、駐車場、トイレ等の清掃活動を行い、維持管理に努める。	西海国立公園平戸地区 (長崎県)